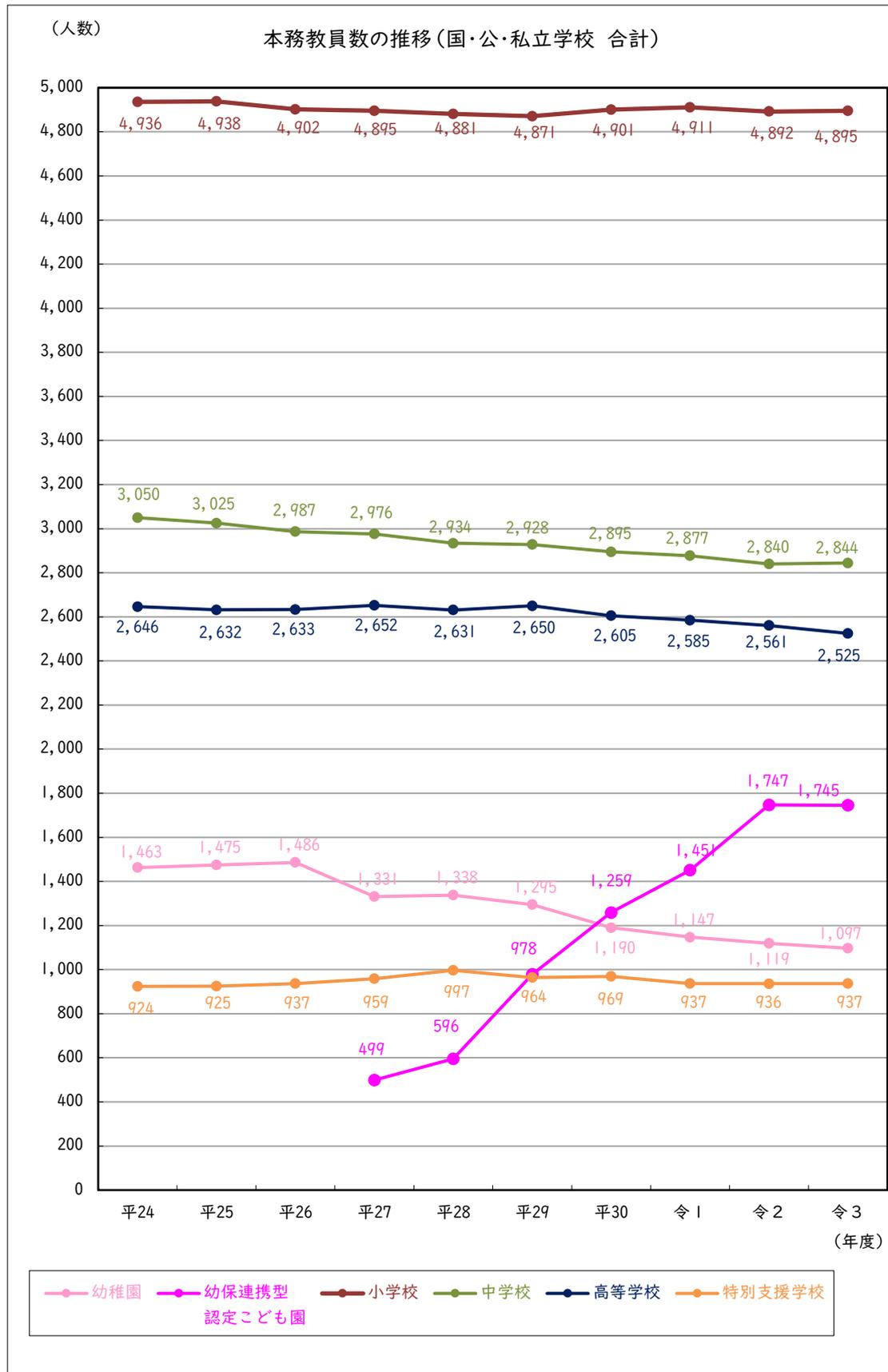


8 教職員等

8-1 本務教員数の推移

本務教員数は、全体的に減少傾向にあるが、幼保連携型認定こども園は、園数の増加にともない増加している。

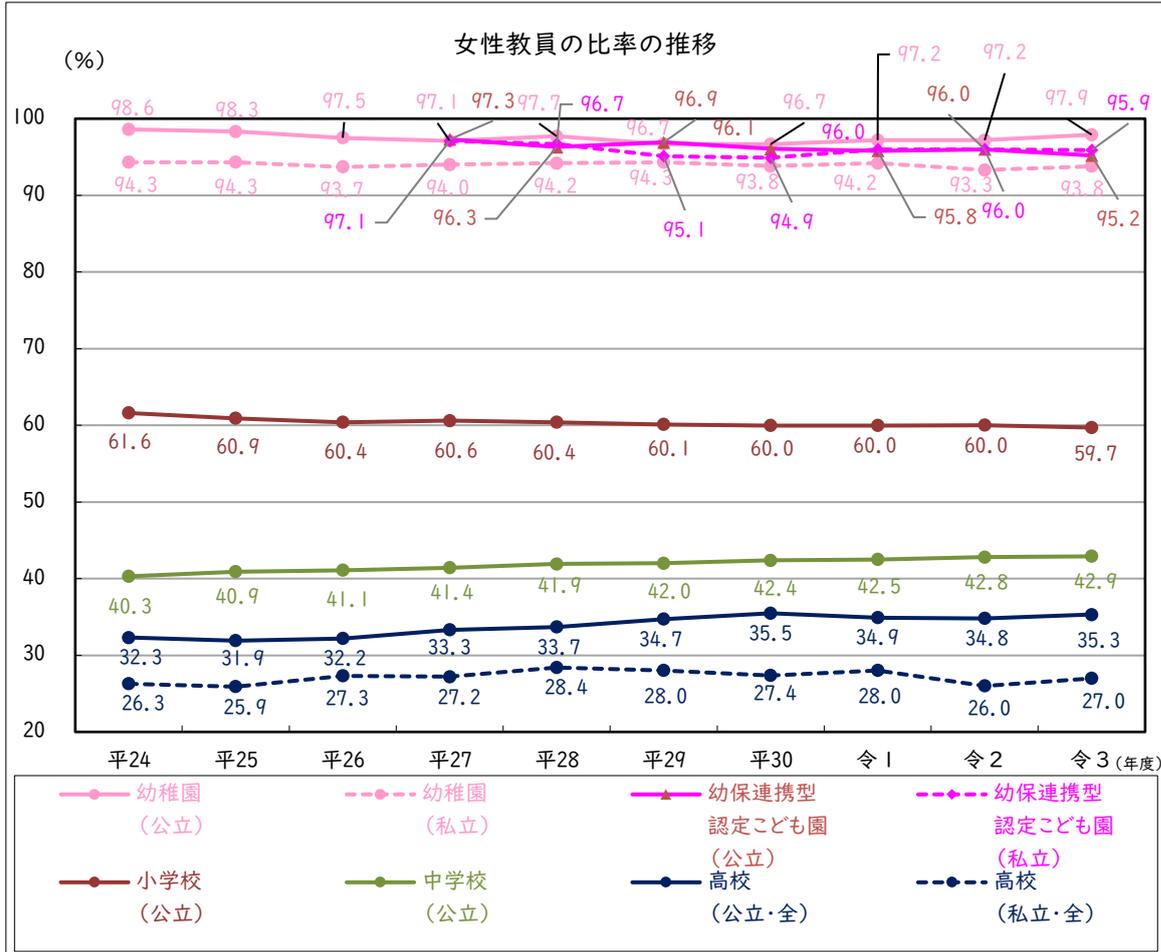


更新:R4.2

(資料) 文部科学省「学校基本調査」

8-2 女性教員の比率の推移

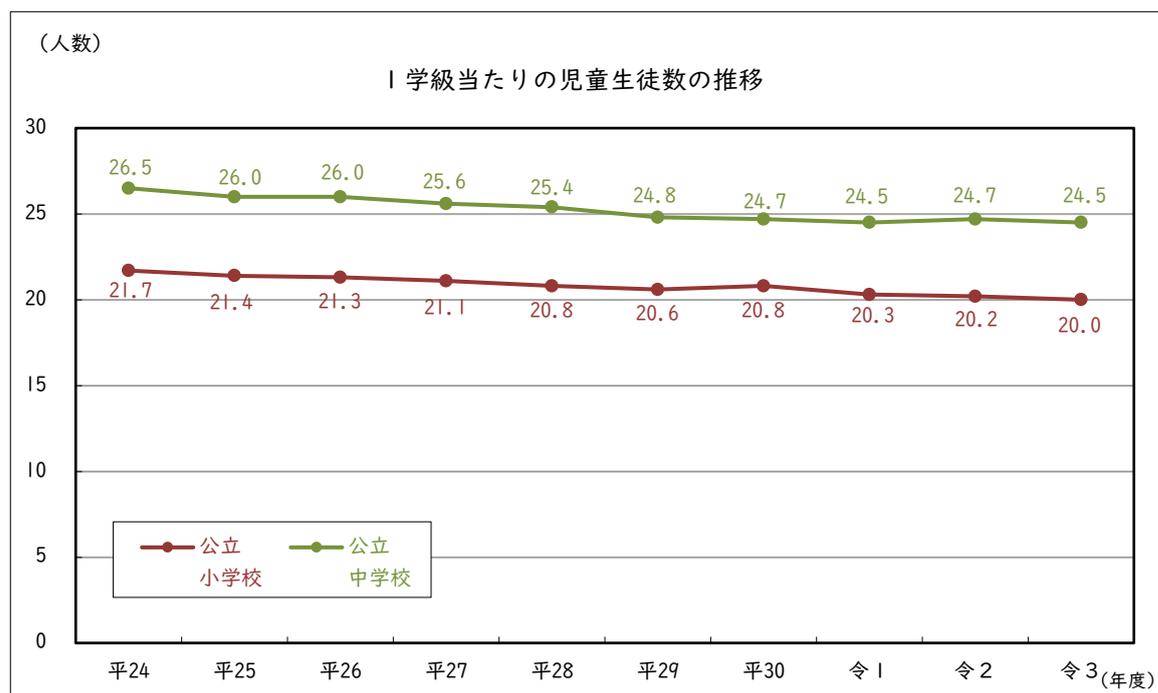
女性教員の比率は概ね横ばいで推移しており、高等学校が最も低い。



更新:R4.2

8-3 1学級当たりの児童生徒数の推移

1学級当たりの児童生徒数は、公立小・中学校とも概ね減少傾向にある。

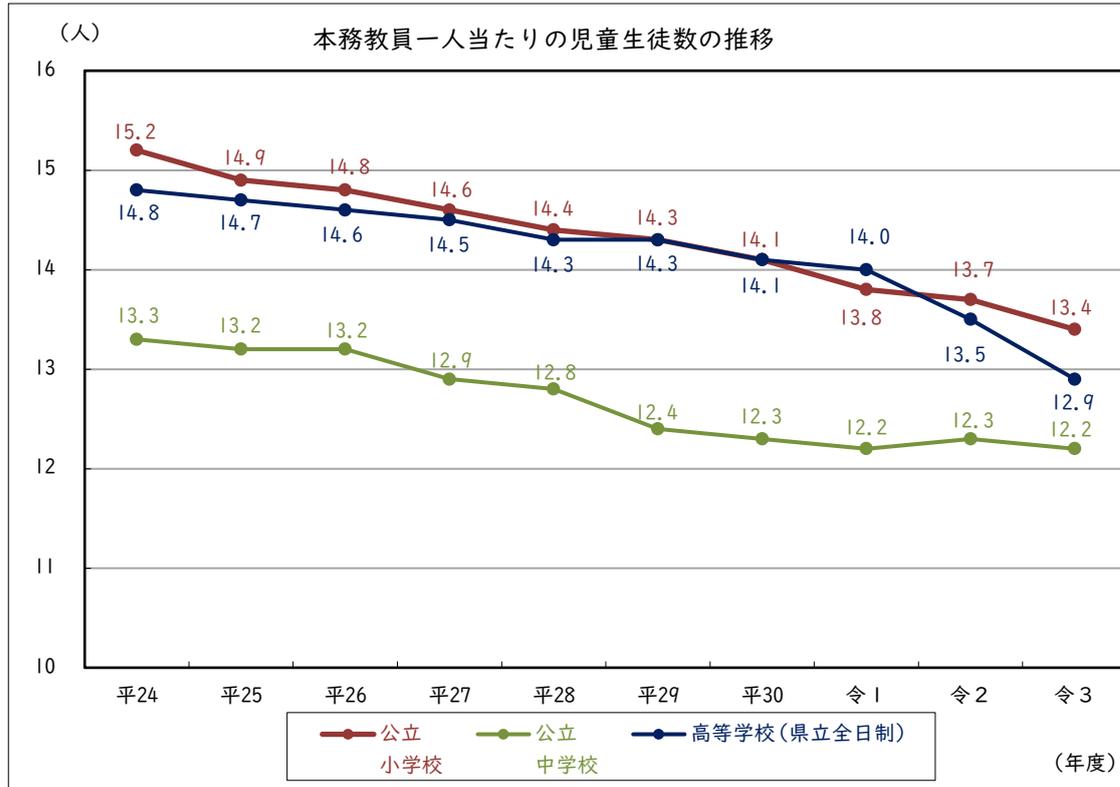


更新:R4.2

(資料) 文部科学省「学校基本調査」

8-4 本務教員一人当たりの児童生徒数の推移

本務教員一人当たりの児童生徒数は、公立小学校・中学校・高等学校ともに減少傾向にある。

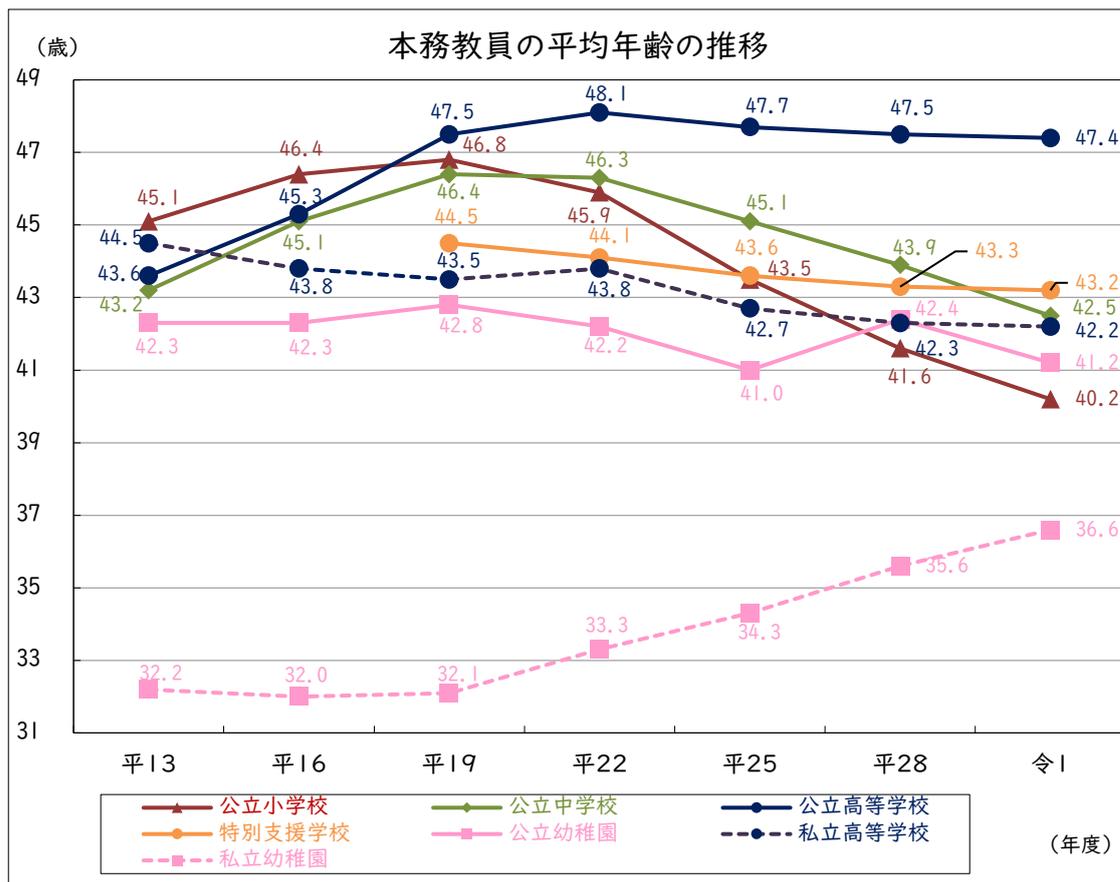


更新:R4.2

(資料)文部科学省「学校基本調査」

8-5 本務教員の平均年齢の推移

本務教員の平均年齢は、幼稚園を除き下がる傾向にある。

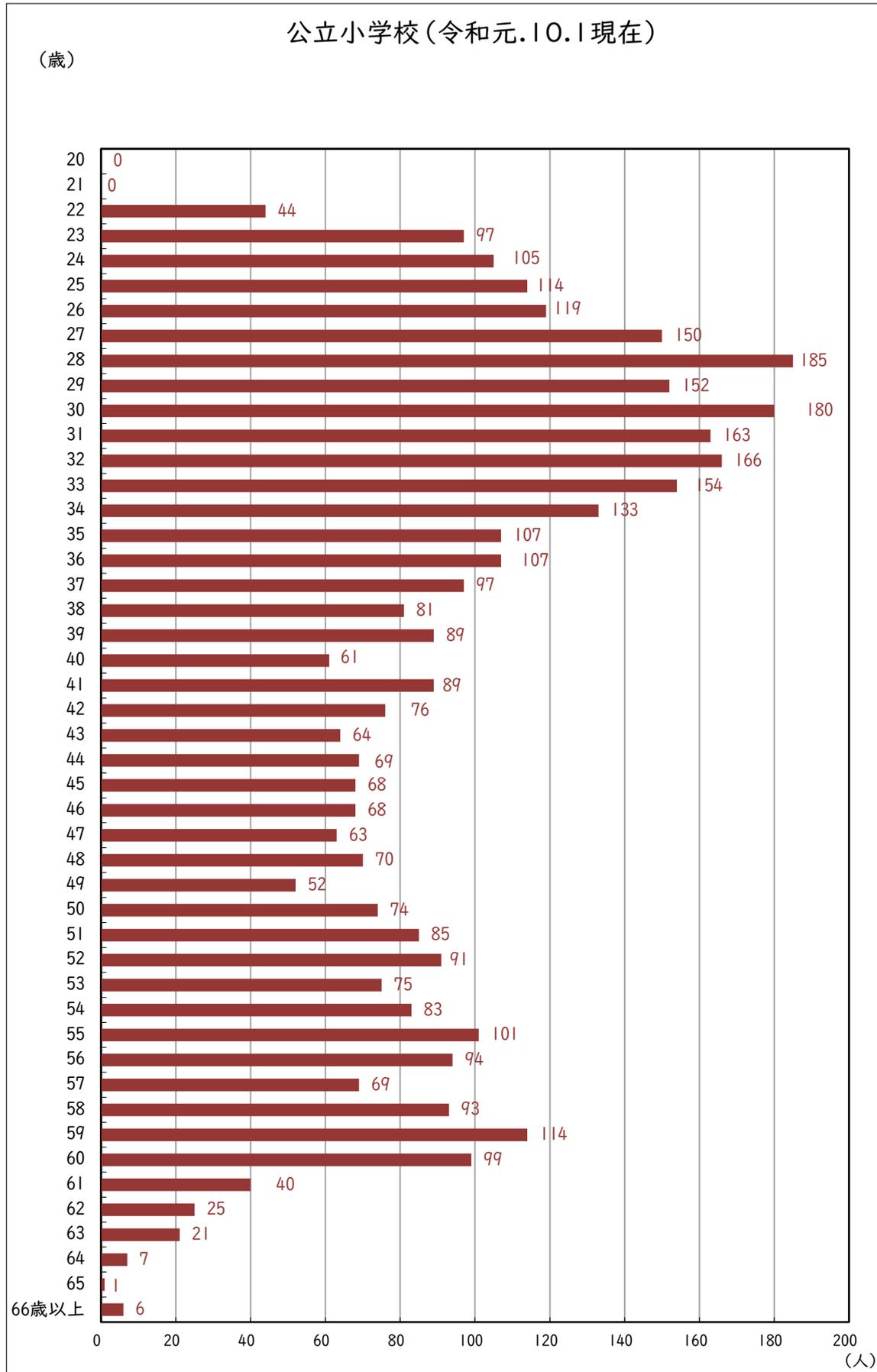


更新:R4.2

(資料)文部科学省「学校教員統計調査」

8-6 教員の年齢構成(小学校)

公立小学校の教員数は、20歳代後半から30歳代前半で多くなっている。

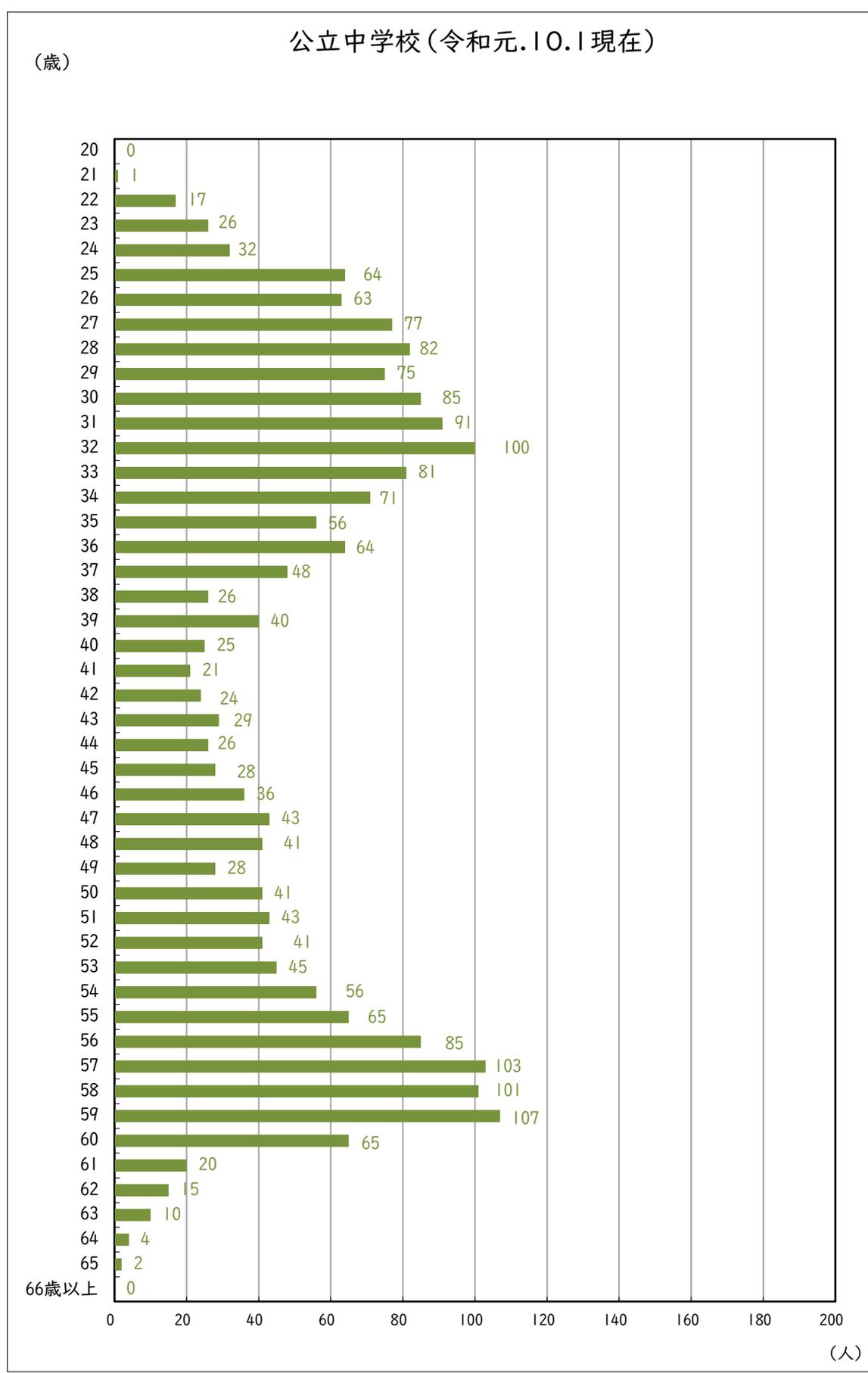


更新:R4.2

(資料) 文部科学省「学校教員統計調査」

8-6 教員の年齢構成（中学校）

公立中学校では30歳代後半から40歳代の教員が少なく、20歳代、30歳代前半及び50歳代で多くなっている。

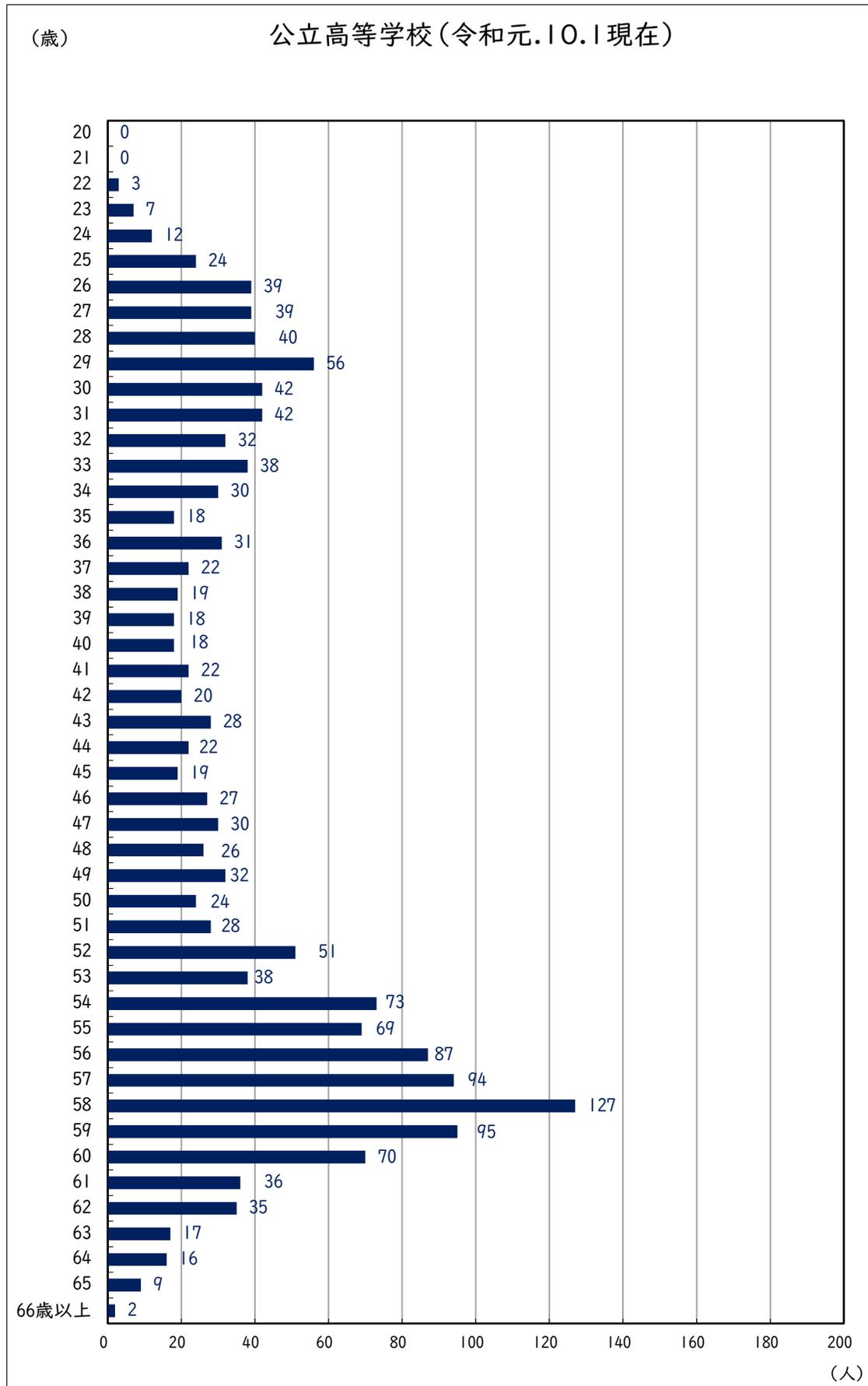


更新：R4.2

（資料）文部科学省「学校教員統計調査」

8-6 教員の年齢構成（高等学校）

公立高等学校では30歳代～40歳代の教員数が極めて少なく、50歳以上が多い。

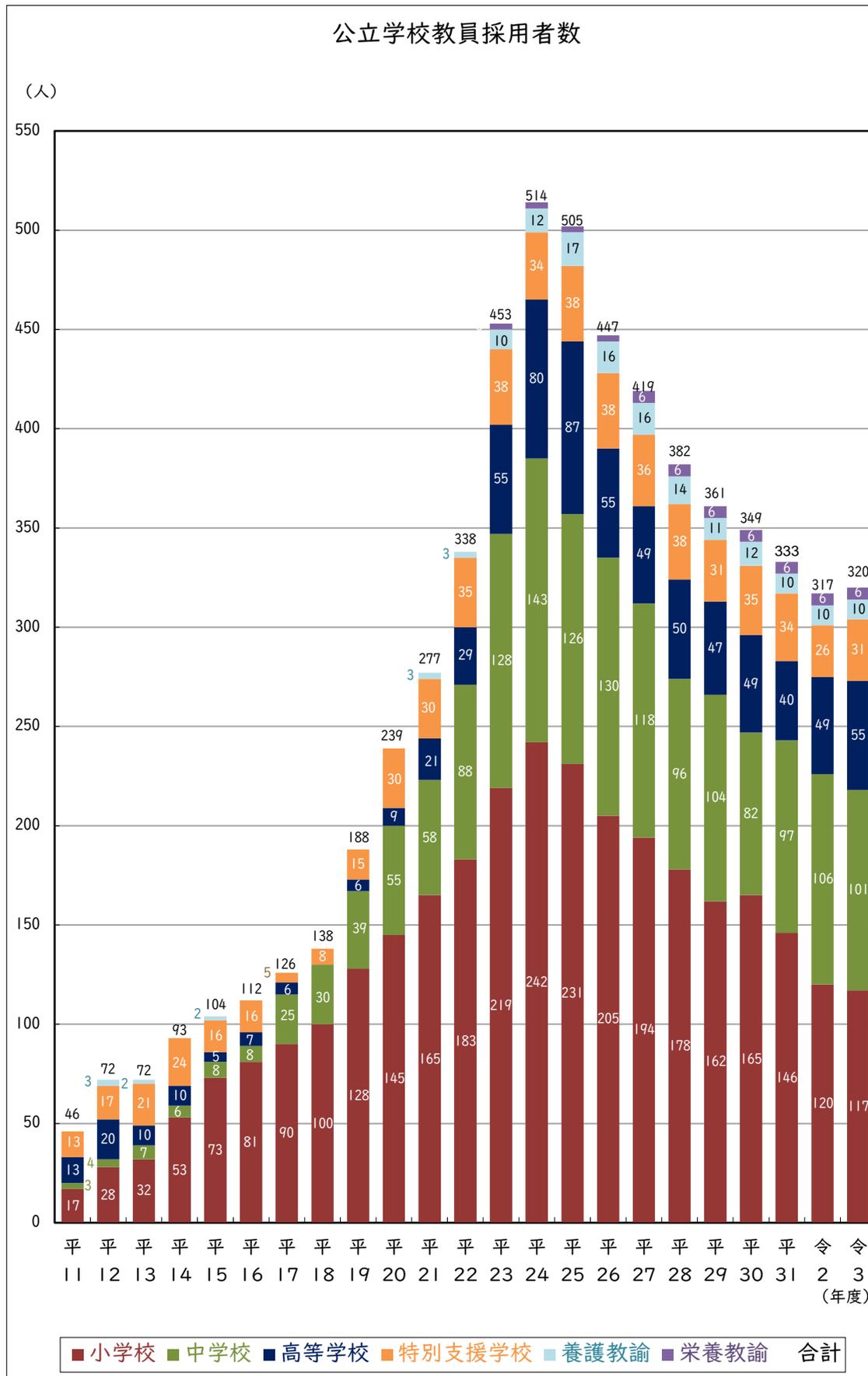


更新:R4.2

(資料) 文部科学省「学校教員統計調査」

8-7 公立学校教員採用者数の推移

平成12年度から公立学校教員の採用者数は増加傾向にあったが、平成24年度をピークに減少傾向にある。令和3年度はわずかに増加した。

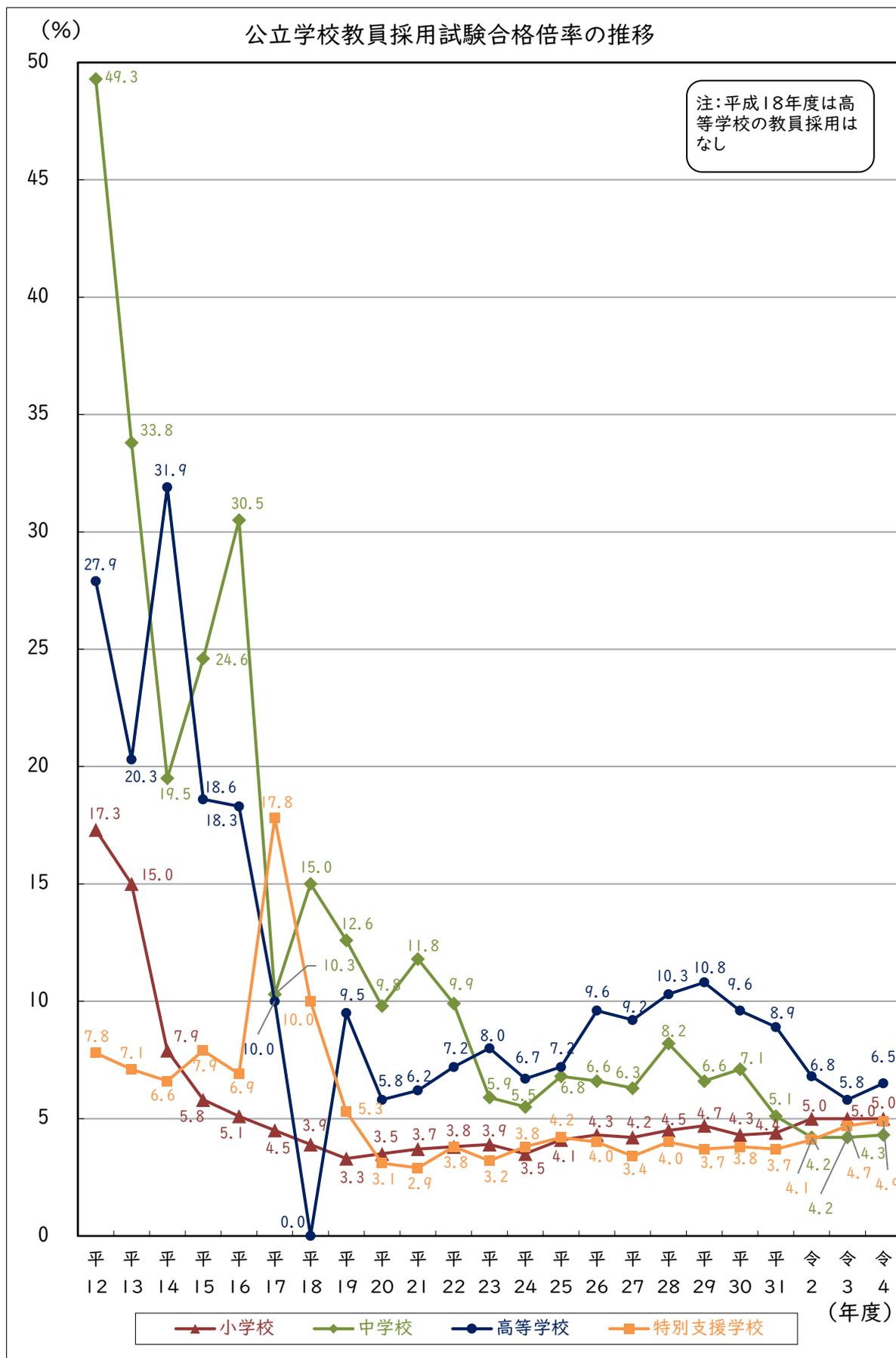


更新:R4.2

(資料) 奈良県教育委員会調べ

8-8 公立学校教員採用倍率の推移

公立学校教員採用倍率の全体平均は平成12年度から低下傾向にあったが、ここ数年は5.0倍前後を推移している。平成20年度以降の小学校・特別支援学校の採用倍率はゆるやかに増加傾向である。また平成28年度以降の中学校・高等学校の採用倍率は減少傾向である。



更新:R4.2

(資料)奈良県教育委員会調べ